

タレント

須田 亜香里さんが

介護士体験 やってみた!

介護施設での体験を通して、介護士のしごとの魅力をハッケンしてみよう!

訪問先：社会福祉法人大三島育徳会

世田谷区内で高齢者と障害者の福祉事業を行う。休暇取得率の高さや、短時間勤務制度の導入で職員の働きやすさを実現している。



介護技術の指導役
高橋さん



PROFILE 須田 亜香里さん

2009年11月にSKE48第3期生としてメンバーに加入。SKE48チームEリーダーを務めた。SKE48を2022年秋に卒業し、現在はドラマやラジオ、新聞連載など多方面で活躍中。



セラピー犬との
触れ合いの時間

セラピー犬*とは初めて触れ合いました。ハルくんがスキンシップを心地よさそうにしている、利用者さんにとって触れ合う瞬間が癒しになっているのを感じました。

*セラピー犬：人と触れ合うことで、高齢者などの身体と精神の機能回復を補助する（全ての施設に導入されている訳ではありません）



利用者さんの
健康管理

タブレット端末を使いリアルタイムで利用者さんの健康状態を共有しているので、情報をしっかり把握して支援にあたれますし、ご家族も安心だろうなと思いました。



やってみての感想



介護士の皆さんが、とても温かく目に力がある方が多いのが印象的でした。介護のコツや背景をきちんと教えてくださり、安心して取り組むことができるお仕事だという発見がありました。



この特集の
POINT

- 福祉業界の職種の一つ、介護士にはいろいろな仕事の役割がある
- 施設利用者の健康管理や様々な介助など、主な仕事内容を紹介!



食事介助を
体験する

食事の前に、飲み物で喉を潤したり、刻みメニュー*の説明が必要だったり、私たちには当たり前の食事にも工夫が必要で学ぶことが多いのに驚きました。

*刻みメニュー：噛む力や飲み込む力が弱くなった方向けに、普通食を細かく刻んだもの

ベッドから車いすへ
移乗に挑戦

介助する利用者さんは、一人ひとり身体の状態が異なるので、どう支えるとバランスを崩さないのかなど、工夫が必要でした。改めて介護技術の奥深さを感じました。



体位変換のコツ
力不要で驚き

体位変換は重労働で大変な仕事だと思っていましたが、てこの原理を理解すれば力を必要とせずに介助できるということを知って、目からうろこでした。

他にもある！
魅力的な福祉業界の企業

社会福祉法人竹清会
介護士
村上さん（入職1年目）



30号掲載

「正解のない仕事」だからこそ楽しく、探求心が尽きない点が魅力です。先輩職員たちから、様々な介助技術を学び自分のスキルにしていけるのが楽しみです。

社会福祉法人
手をつなぐ福祉会
生活支援員
河野さん（入職3年目）



42号掲載

就労継続支援B型事業所での作業が終わると、利用者様と共にがんばったことを喜び合います。残業も少なく、プライベートを充実させることのできる職場です。

社会福祉法人
東京老人ホーム
介護士
小野原さん（入職5年目）



33号掲載

多職種が連携し、様々な角度で利用者様の生活の質を高めるチームケアが介護職の魅力。当法人では交流イベント等で地域とのつながりも大切にしています。

株式会社ボンズシップ
理学療法士
植田さん（入社9年目）



39号掲載

利用者様のお家でリハビリテーションを行い、症状が改善されたという言葉をいただくと、安堵と自信につながります。子育て中の社員も活躍できる職場です。

しごと体験ワークショップも
行ってみよう!

しごと体験
ワークショップ

